令和8年度看護職定着確保に係る調査結果
ー　再就業者対象　ー

Ⅰ.調査概要

調査目的	再就業した看護職の働き続けられる理由や就職先決定の決め手等を把握し、今後の看護職の定着確保対策の基礎資料を得る
調査対象	千葉県在住の令和7年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 （臨時雇用にて就業した者を除く）
調査時期	令8年5月29日 ～令和8年6月19日
調査方法	調査依頼をメールと郵便はがきにて案内し千葉県看護協会ホームページのアンケート機能を活用したWeb調査
回収状況	配布数：　238 名 回答数：　86 名 回答率：　36.1%

Ⅱ.調査結果

1.回答者の属性

1）年代

再就業時の年代は、「50代」が38.4%と最も多く、次いで「40代」32.6%、「30代」12.8%の順であった。

＜表1＞年代　（n=86）

20代	30代	40代	50代	60代	70代
5	11	28	33	9	0
5.8%	12.8%	32.6%	38.4%	10.5%	0.0%

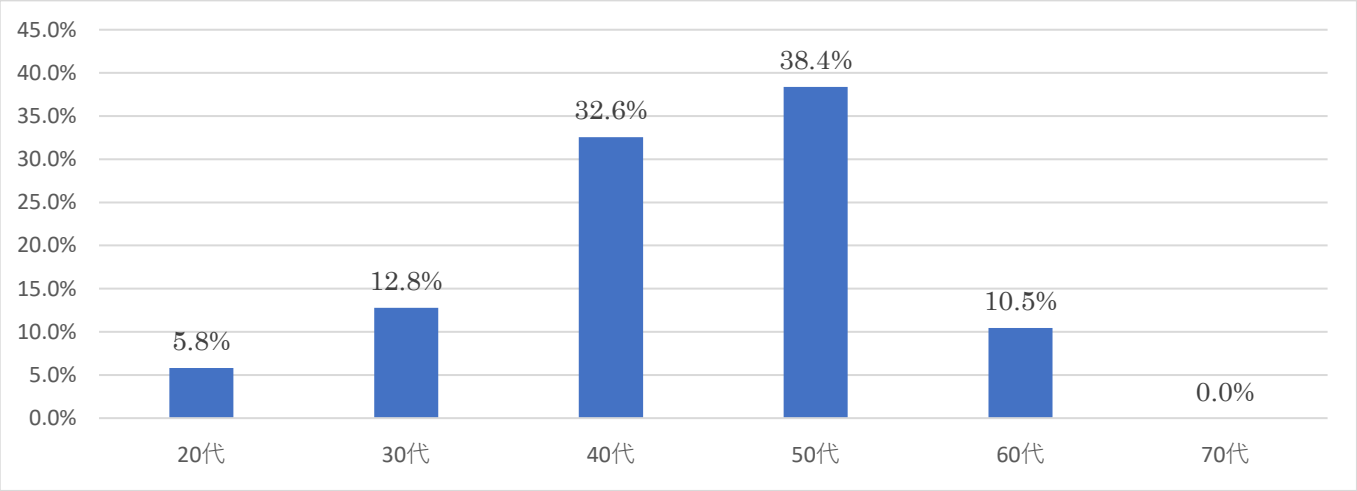


図1　回答者の年代

2）保有資格

保有資格は、「看護師」が91.9%と最も多く、次いで同率で「保健師」「准看護師」3.5%の順であった。

＜表2＞保有資格　（n=86）

保健師	助産師	看護師	准看護師
3	1	79	3
3.5%	1.2%	91.9%	3.5%

2.今現在の就業状況について

3）令和8年5月1日時点での就業状況

今現在の就業状況は「令和７年度に就職後同じ施設で勤務している」が74.4%と最も多く、次いで、「令和７年度に就職後転職した（現在就業中）」23.3%の順であった。

＜表3＞現在の就業状況　（n=86）

令和7年度に就職後同じ施設で継続勤務	令和7年度に就職後、転職（現在就業中）	令和7年度に就職後、退職（現在未就業）	その他
64	20	0	2
74.4%	23.3%	0.0%	2.3%

＜その他＞
・令和7年度5月から就業
・令和8年4月から就業

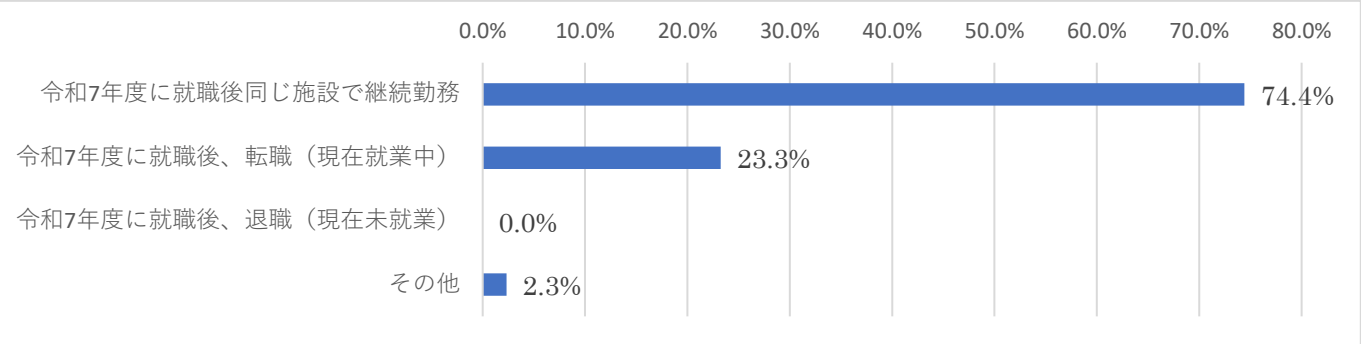


図2　現在の就業状況

4）現在勤務している施設種別

現在勤務している施設種別は、「介護福祉施設」が32.6%と最も多く、次いで「診療所・クリニック」22.1%、「病院」19.8%の順であった。

＜表4＞現在勤務している施設種別　（n=86）

病院	診療所・クリニック	介護福祉系施設	訪問看護ステーション	保健所等公的機関	健診施設	学校等教育機関	その他
17	19	28	6	1	2	2	6
19.8%	22.1%	32.6%	7.0%	1.2%	2.3%	2.3%	7.0%

無回答
5
5.8%

＜その他＞
保育園2件、地域包括支援センター、　放課後等デイサービス、医療福祉センター、企業

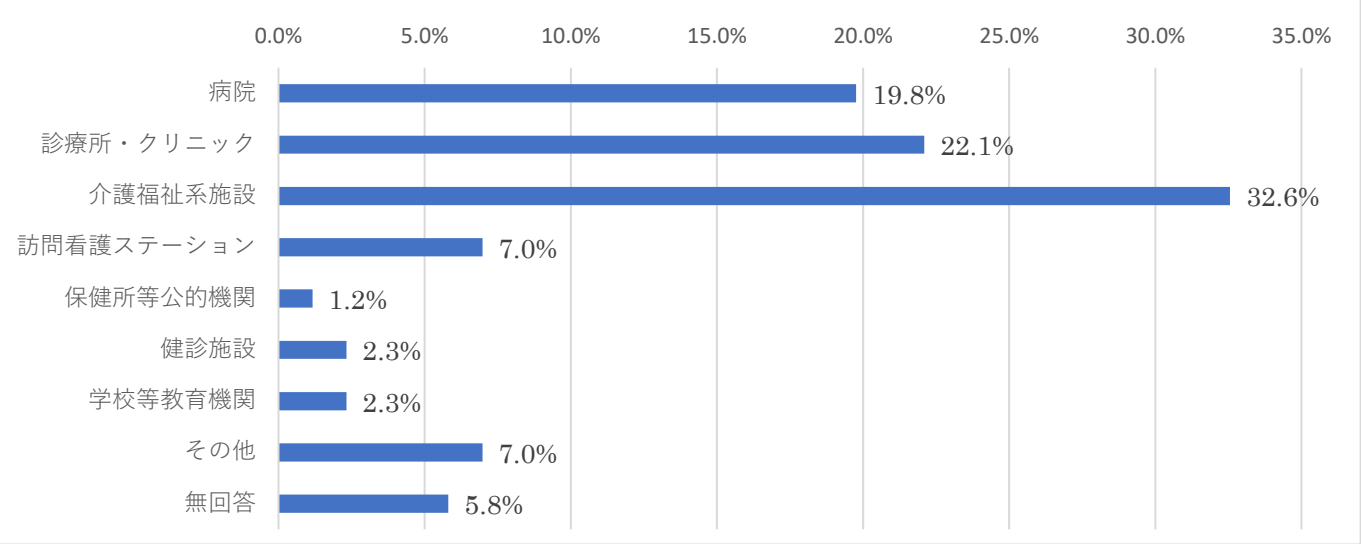


図3　勤務先の施設種別

5）雇用形態

雇用形態は、「非正規雇用」が54.7%と最も多く、次いで「正規雇用」40.7%だった。

＜表5＞現在の雇用形態　（n=86）

正規雇用	非正規雇用	派遣	その他	無回答
35	47	2	0	2
40.7%	54.7%	2.3%	0.0%	2.3%

3.再就業までの過程について

6）再就業のきっかけ（複数回答）

再就業のきっかけは、「収入が必要になった」が50.0%と最も多く、次いで「働きやすい環境が見つかった」44.2%、「社会とのつながり」31.4%の順であった。

＜表6＞再就業のきっかけ（複数回答）　（n=86）

収入が必要になった	子育て・介護が一段落した	看護の仕事にやりがいを感じている	スキルを活かしたい	家族や周囲の勧め	働きやすい環境が見つかった	研修・復職支援があった	社会とのつながり
43	15	23	24	8	38	4	27
50.0%	17.4%	26.7%	27.9%	9.3%	44.2%	4.7%	31.4%

その他
9
10.5%

＜その他＞
・キャリア・就労意欲の向上（2件）
・生活環境・健康維持（2件）
・子育て環境の整備（1件）
・以前の職場からの打診・家庭環境の変化（1件）
・無回答（3件）

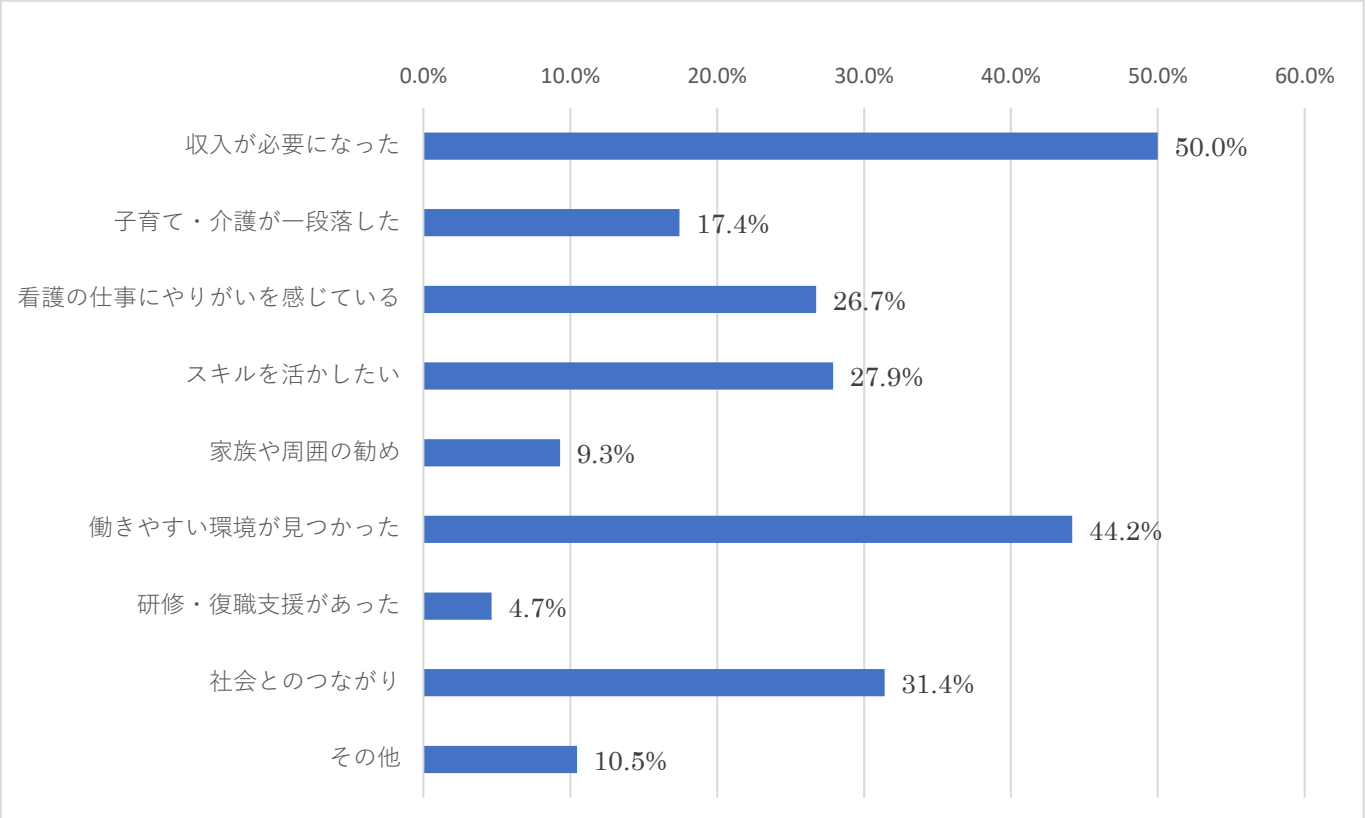


図4　再就業のきっかけ

7）就職活動で利用した職業紹介所等について（複数回答）

就職活動で活用した職業紹介所等は、「ナースセンターやハローワーク以外の紹介会社」が58.1%と最も多く、次いで「千葉県ナースセンター」53.5%、「公共職業安定所（ハローワーク）」51.2%の順であった。利用した紹介会社は1社が46.0%と最も多く、平均利用数は1.8社であった。

＜表7＞就職活動で利用した職業紹介所等について（複数回答）　（n=86）

千葉県ナースセンター	公共職業安定所（ハローワーク）	ナースセンターやハローワーク以外の紹介会社	知人・友人	県外のナースセンター	インターネット、LINE等（外部への相談はしていない）	その他
46	44	50	22	0	25	3
53.5%	51.2%	58.1%	25.6%	0.0%	29.1%	3.5%

＜その他＞
・アプリ
・千葉県福祉人材センター
・就労相談所

＜表8＞利用数　（n=50）

	1社	2社	3社	4社	5社以上	平均利用数
ナースセンターやハローワーク以外の紹介会社	23	18	8	0	1	1.8 社
	46.0%	36.0%	16.0%	0.0%	2.0%	

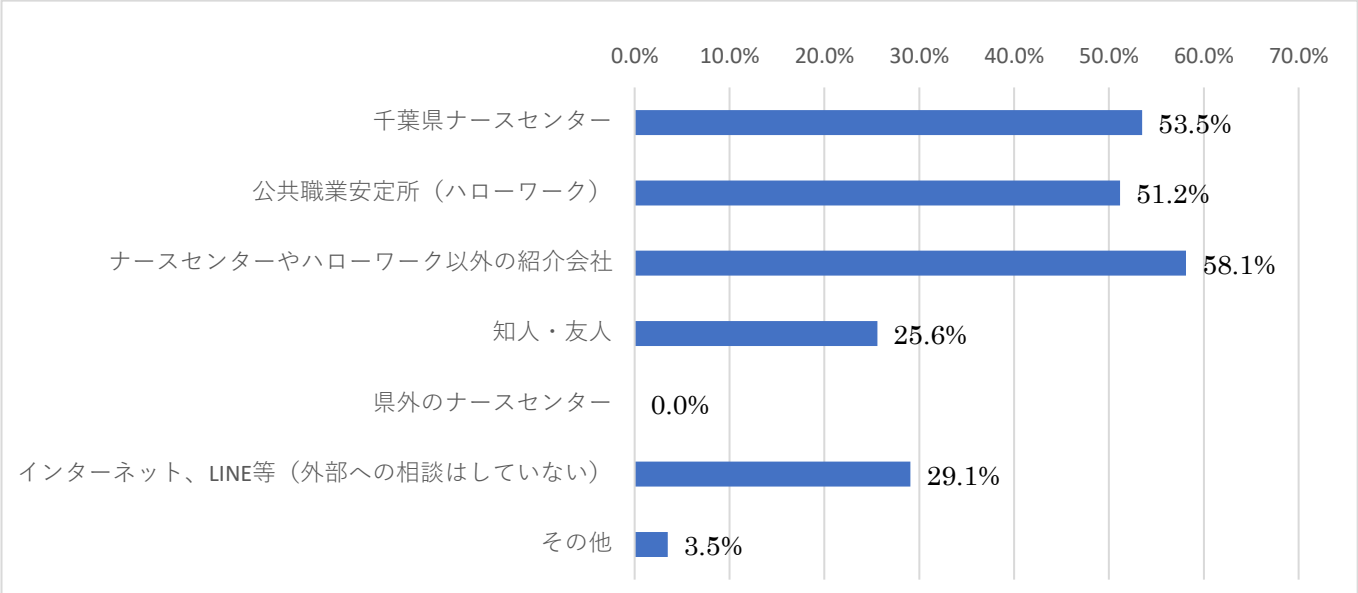


図5　利用した職業紹介所等（複数回答）

8）就職先の決定（1つのみ）

就職先の決定では、「インターネット、LINE等（外部への相談はしていない）」が29.1%と最も多く、次いで「ナースセンターやハローワーク以外の紹介会社」27.9%、「知人・友人」18.6%の順であった。

＜表9＞就職先の決定（1つのみ）　（n=86）

千葉県ナースセンター	公共職業安定所（ハローワーク）	ナースセンターやハローワーク以外の紹介会社	知人・友人	県外のナースセンター	インターネット、LINE等（外部への相談はしていない）	その他
2	15	24	16	0	25	4
2.3%	17.4%	27.9%	18.6%	0.0%	29.1%	4.7%

＜その他＞
・外部サービス・単発ワーク等からの直接の誘い・スカウト（1件）
・通院先医療機関からの声かけ（1件）
・求人チラシ等の情報（1件）
・再就職先等その他（1件）

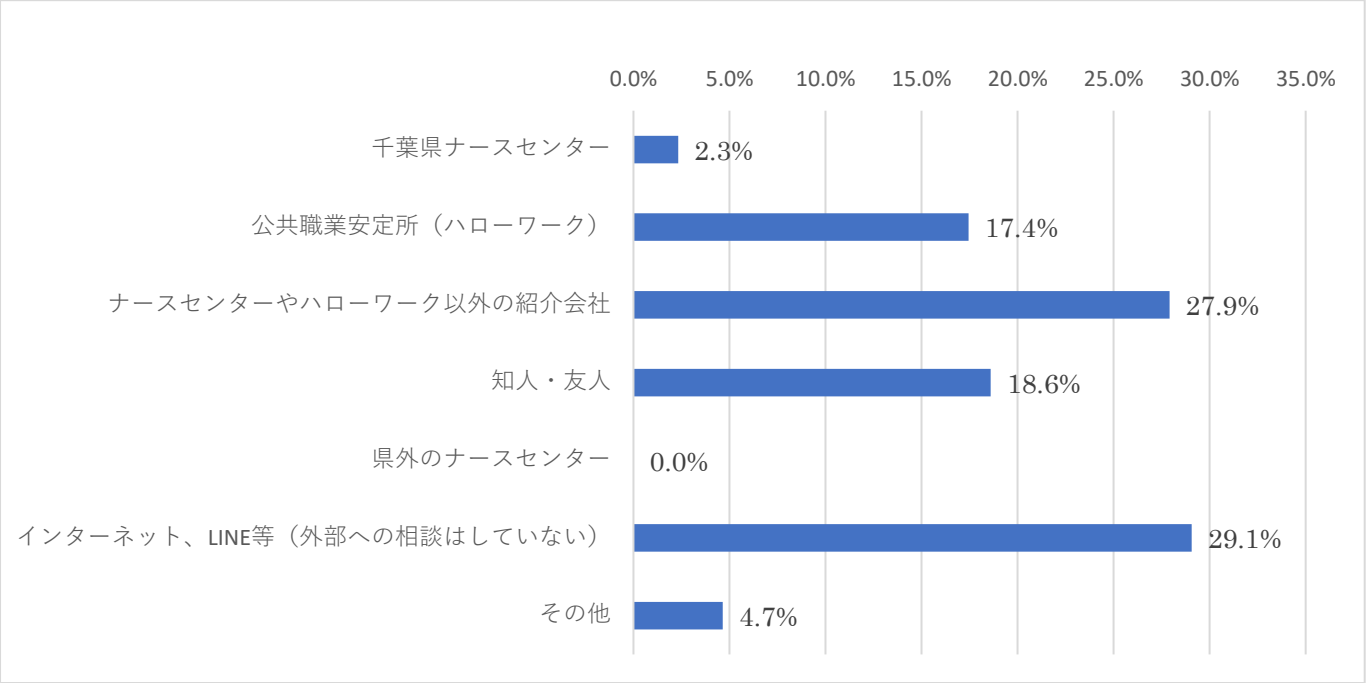


図6　就職先を決定した職業紹介所等

9）就職先決定の決め手（複数回答）

就業先決定の決め手は、「勤務時間が希望に合っている」が62.8%と最も多く、次いで「通勤に便利な場所である」59.3%、「自分の経験やスキルが活かせる」40.7%の順であった。

＜表10＞就職先決定の決め手（複数回答）　（n=86）

看護領域・業務内容が希望に合っている	自分の経験やスキルを活かせる	勤務時間が希望に合っている	夜勤の有無（回数）が希望に合っている	時間外労働が少ない	通勤に便利な場所である	育児・介護との両立に理解がある	勤務日数やシフトの融通がきく
32	35	54	20	24	51	21	32
37.2%	40.7%	62.8%	23.3%	27.9%	59.3%	24.4%	37.2%

職場の雰囲気が良い	人間関係が良さそう	フォローアップ・教育体制が整っている	相談できる体制がある（指導者・相談者の存在）	給与・待遇が良い	施設の規模や安定性に安心感がある	その他
20	14	10	9	21	9	5
23.3%	16.3%	11.6%	10.5%	24.4%	10.5%	5.8%

＜その他＞
・育児支援・時短勤務制度や託児環境の充実（2件）
・健康状態・体調面への配慮と理解（1件）
・友人・知人の手助け（1件）
・新しい専門分野への挑戦意欲（1件）

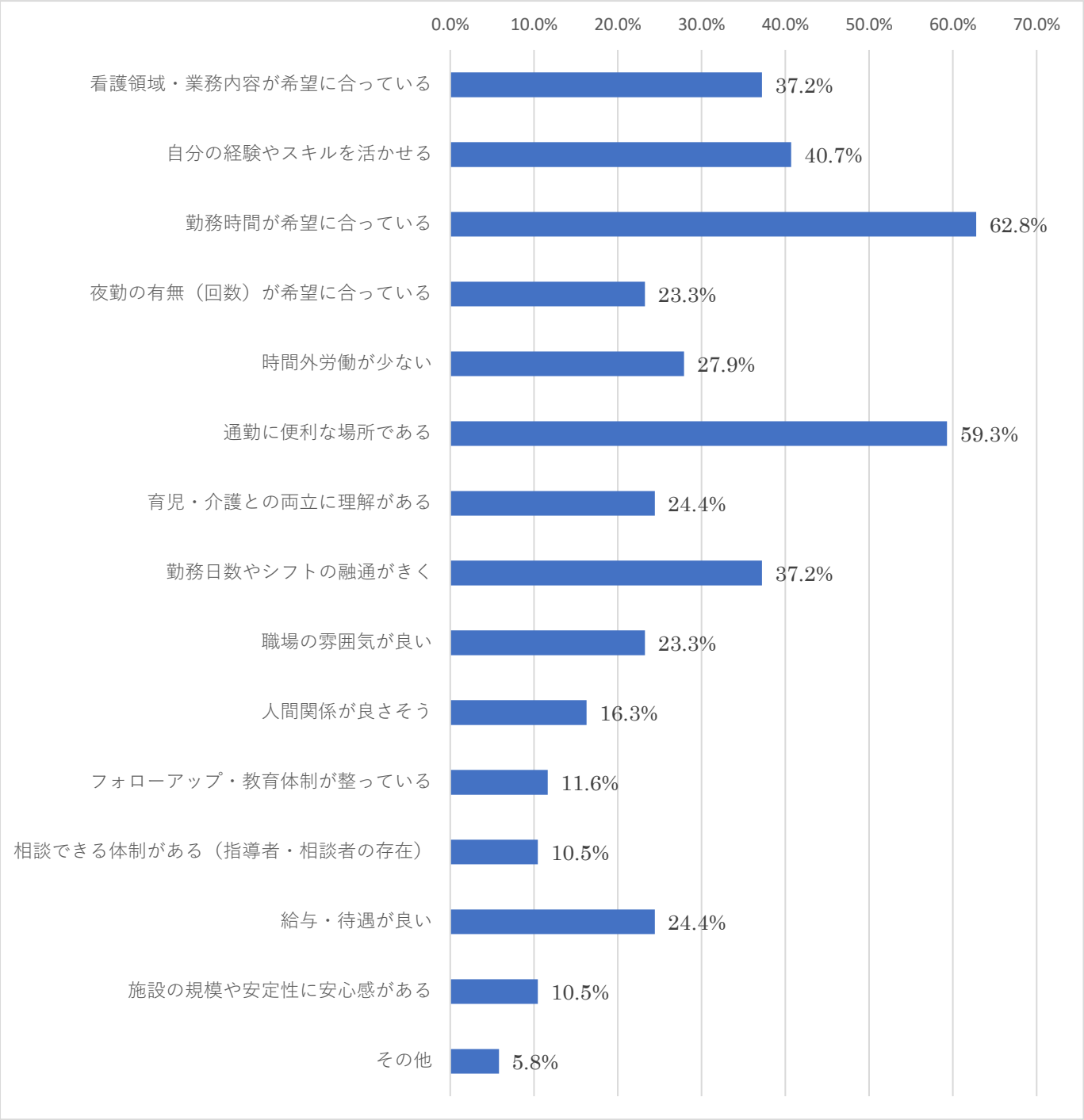


図7　就職先決定の決め手

4.再就業のための講習会・研修について

10）就職活動中に再就業のための研修を受講したか

再就業講習会（復職支援セミナー等）の受講状況は、「受講した」25.6%、「受講しなかった」74.4%であった。

＜表11＞受講状況　（n=86）

受講した	受講しなかった
22	64
25.6%	74.4%

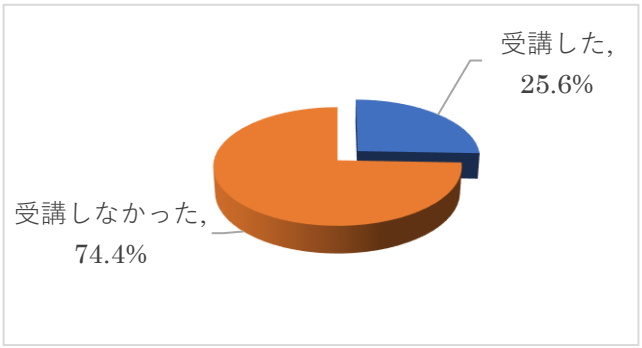


図8　受講状況

11）受講した研修等が役立っているか（10で「①受講した」を選択した者のみ）

受講した研修について、「まあまあ役立っている」が40.9%と最も多く、次いで「どちらともいえない」31.8%、「非常に役立っている」27.3%の順であった。

＜表12＞受講した研修等が役立っているか（10で「①受講した」を選択した者のみ）　（n=22）

非常に役立っている	まあまあ役立っている	どちらともいえない	あまり役立っていない	全く役立っていない
6	9	7	0	0
27.3%	40.9%	31.8%	0.0%	0.0%

12)問11で回答した理由

【主な回答理由】
・手洗い・採血・静脈ルート確保などの基本技術や最新知識の再確認ができ、復職への不安軽減や自信・職場での安心感に繋がった（2件）
・再就業先の業務内容によって実践機会が少ないことや、オンライン・オンデマンド受講開始までの期間が長く効果を実感しにくかった（2件）

13)問11で「①非常に役立っている」「②まあまあ役立っている」を選択された方のみ。どのような研修が役に立ったか

【役立ったと感じた研修内容（主な回答）】
・看護技術の実技・学び直し（1件）
・基礎知識・制度のアップデート（1件）
・実践的体験・導入支援（1件）
・配属分野に応じた専門知識（1件）

14）研修等を受講しなかった理由（複数回答）

（問10で「②受講しなかった」を選択した者のみ）

研修等を受講しなかった理由は、「必要性を感じなかった」が54.7%と最も多く、次いで「研修があることを知らなかった」23.4%、「すぐに就職が決まったので受講できなかった」21.9%の順であった。

＜表13＞研修等を受講しなかった理由（複数回答）　（n=64）

再就業の研修があることを知らなかった	必要性を感じなかった	申込方法がわからなかった	ニーズに合わなかった	日程が合わなかった	費用がかかった	就業したい施設で再就業支援を実施していた	すぐに就職が決まったので受講できなかった
15	35	0	1	7	0	1	14
23.4%	54.7%	0.0%	1.6%	10.9%	0.0%	1.6%	21.9%

家庭の事情で受講したかったが受講できなかった	その他
4	2
6.3%	3.1%

＜その他＞
・直前に受講済みであった、またはブランクがなかった

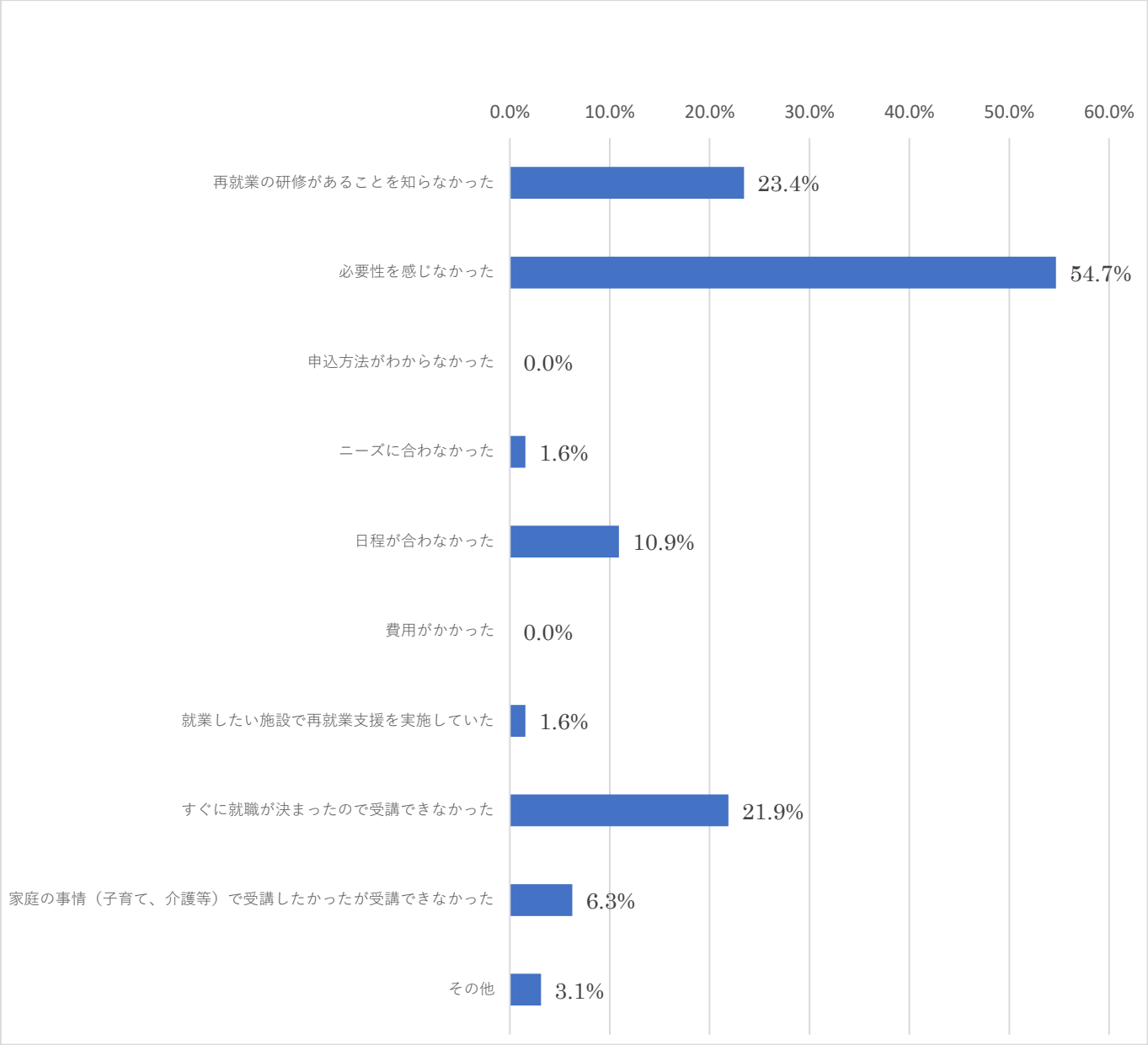


図9　研修等を受講しなかった理由（複数回答）

5.再就業後の状況について

15）現在の職場で今後も働き続けられるか

現在の職場で働き続けられるかでは、「どちらかといえばそう思う」が41.9%と最も多く、次いで「そう思う」29.1%、「どちらともいえない」14.0%の順であった。

＜表14＞現在の職場で働き続けられるか　（n=86）

そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
25	36	12	7	2	4
29.1%	41.9%	14.0%	8.1%	2.3%	4.7%

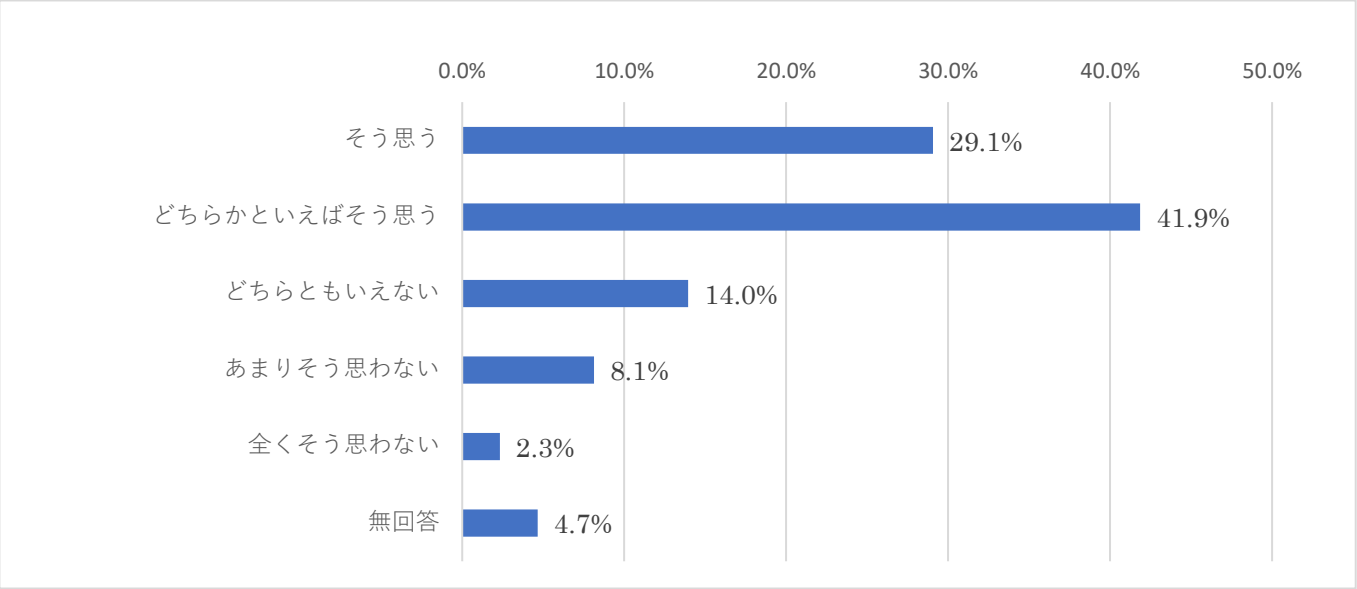


図10　現在の職場で働き続けられるか

16)現在の職場で働きやすいと感じている点を教えてください

現在の職場で働きやすいと感じている理由は、「通勤に便利」が52.3%と最も多く、次いで「同僚との関係が良い」47.7%、「夜勤がない（日勤のみの職場）」40.7%の順であった。

＜表15＞現在の職場で働きやすいと感じている点（複数回答）　（n=86）

同僚との関係が良い	上司との関係が良い	部署のフォローアップ体制	実務経験に応じた支援がある	キャリアを考えた教育体制がある	医療安全対策が充実している	職場での正当な評価がある	希望する看護領域
41	23	12	5	5	4	11	23
47.7%	26.7%	14.0%	5.8%	5.8%	4.7%	12.8%	26.7%

仕事にやりがいを感じる	個々の状況に配慮した勤務の調整	短時間勤務ができる	夜勤がない（日勤のみの職場）	時間外労働時間が少ない	通勤に便利	育児・介護等への理解	家族の支援・理解がある
22	24	23	35	27	45	21	6
25.6%	27.9%	26.7%	40.7%	31.4%	52.3%	24.4%	7.0%

希望に合った給与	福利厚生が充実している	年次有給休暇が取りやすい	その他	無回答
10	7	16	2	4
11.6%	8.1%	18.6%	2.3%	4.7%

＜その他＞
・現場把握できていないが働き続けるつもりでいる
・特にない

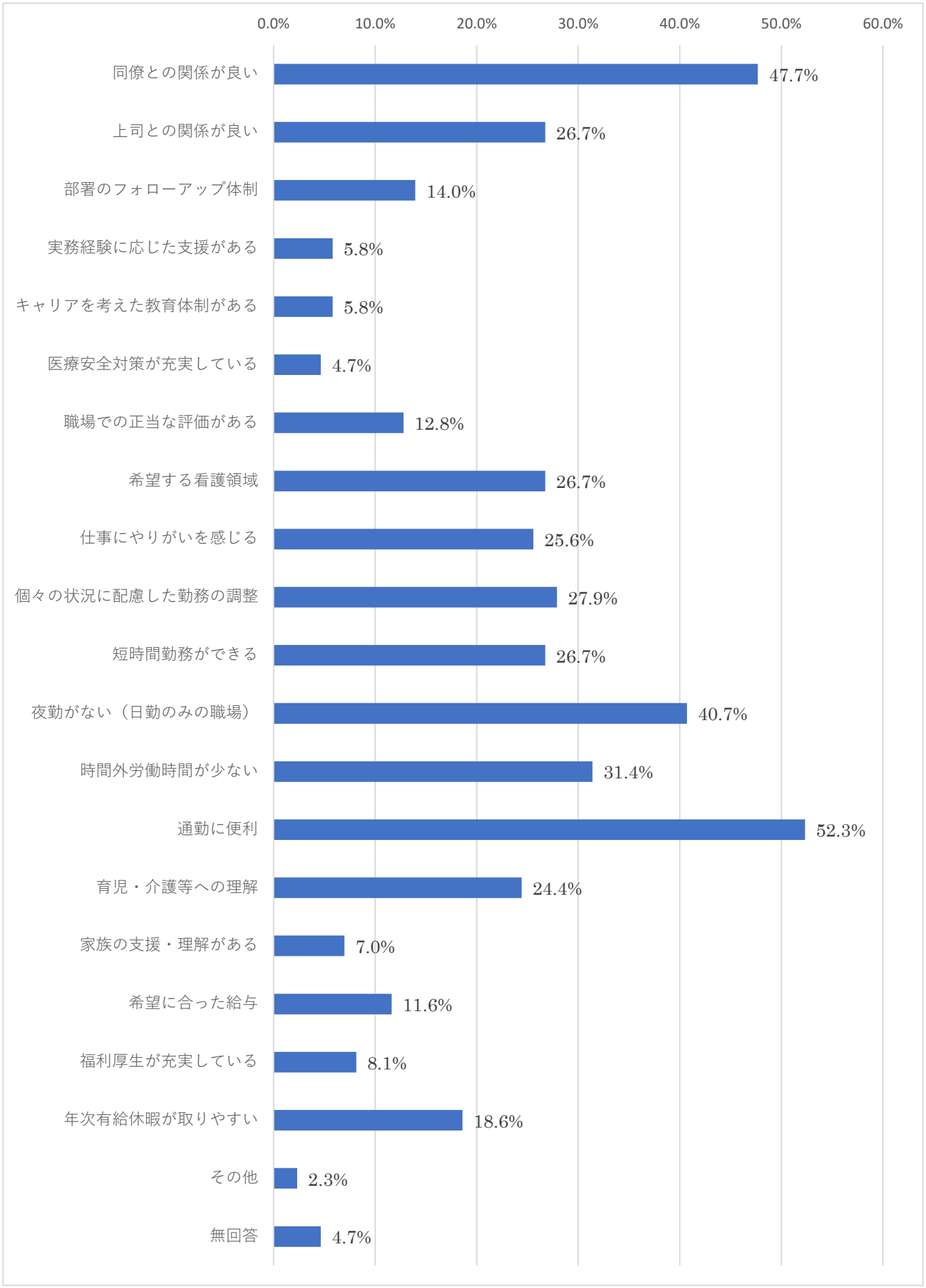


図11　現在の職場で働きやすいと感じている点（複数回答）

17）再就業先の業務や職場環境について不安や困りごとはあるか、もしくはあったか

再就業先の業務や職場環境についての不安や困りごとについては、「あまりない」が32.6%と最も多く、次いで「ある」31.4%、「どちらかといえばある」27.9%の順であった。

＜表16＞再就業先の業務や職場環境について不安や困りごとはあるか、もしくはあったか　（n=86）

ある	どちらかといえばある	あまりない	ない
27	24	28	7
31.4%	27.9%	32.6%	8.1%

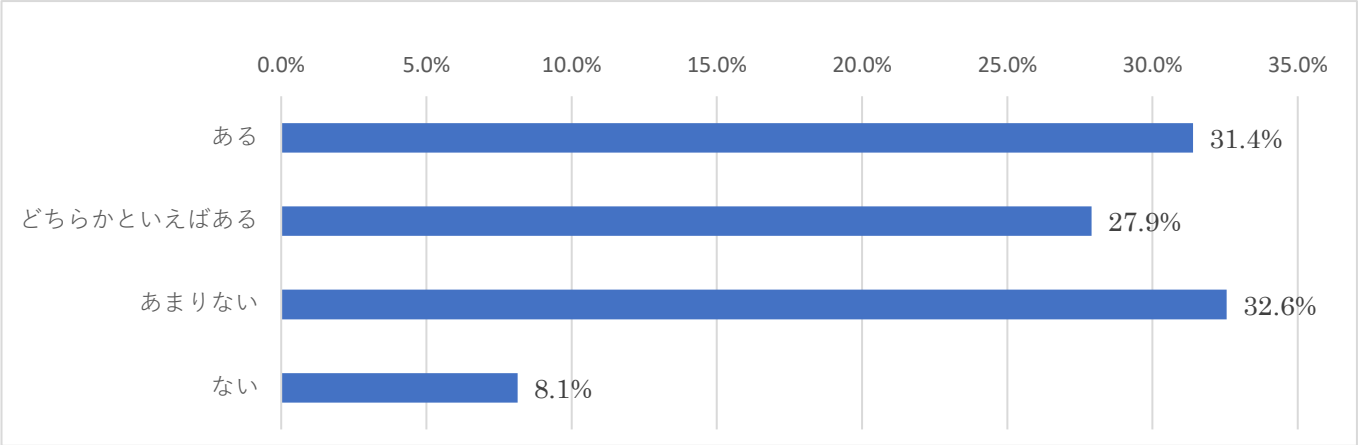


図12　再就業先の業務や職場環境について不安や困りごとはあるか、もしくはあったか

18）どのような不安・困りごとがあるか、もしくはあったか

（問17で「ある」「どちらかといえばある」を選択した者のみ）

不安・困りごとの内容は、「業務に関すること」が64.7%と最も多く、次いで「人間関係」33.3%、同率で「体力的負担」「精神的負担」27.5%の順であった。

＜表17＞どのような不安・困りごとがあるか、もしくはあったか（複数回答）　（n=51）

業務に関すること	判断に自信が持てない	相談できる人がいない	人間関係	体力的負担	精神的負担	その他
33	13	5	17	14	14	10
64.7%	25.5%	9.8%	33.3%	27.5%	27.5%	19.6%

＜その他＞
・雇用形態・契約内容の不透明さへの不安（2件）
・人手不足・処遇（給与還元・残業・休暇）への不満や負担（2件）
・勤務先の経営状況・将来性への不安（2件）
・将来のキャリア・やりがい・展望が見えない不安（2件）
・ブランク・経験不足による技術面の不安と学び直し（1件）
・過重労働（サービス残業・休暇取得難）と職場適応に伴う負担（1件）

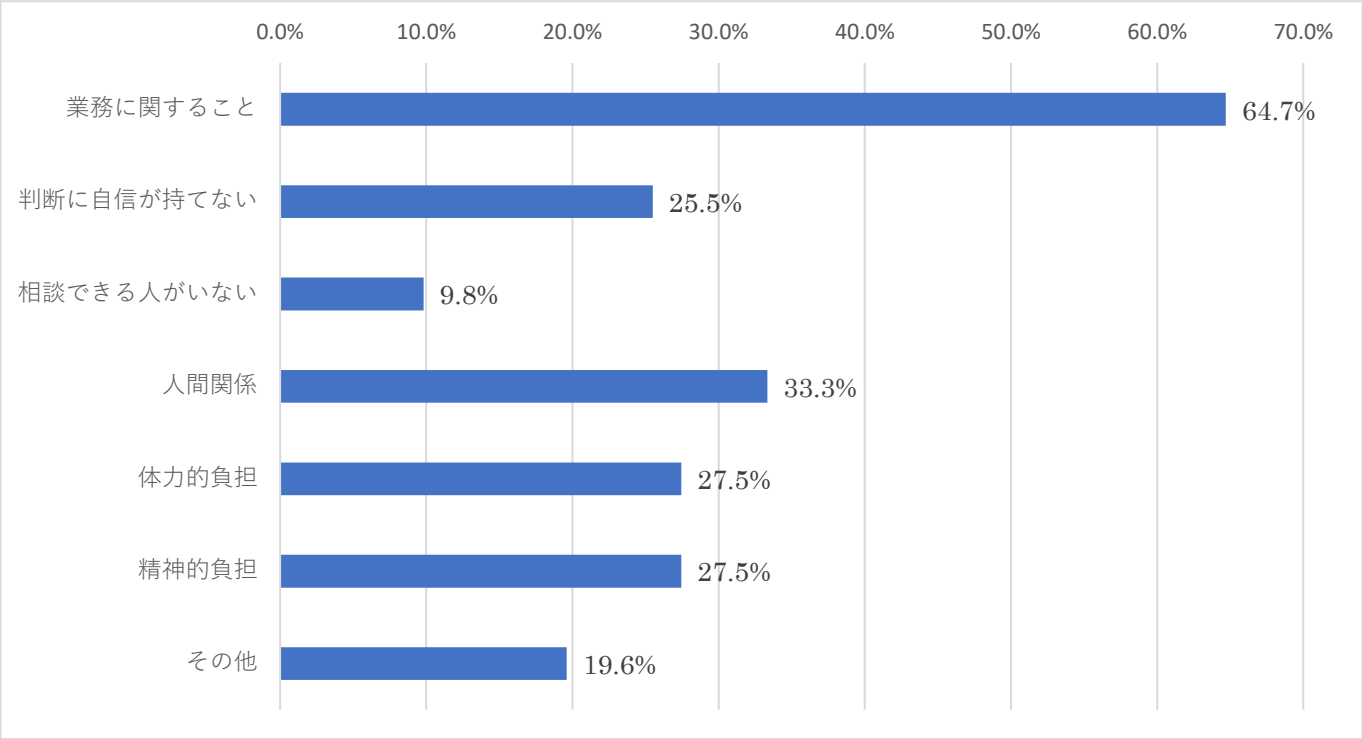


図13　どのような不安・困りごとがあるか、もしくはあったか（複数回答）

19）職場で孤立している・居場所がないと感じることはあるか、もしくはあったか

職場での孤立・居場所がないことについては、「ほとんどない」が40.7%と最も多く、次いで「ない」34.9%、「時々ある」20.9%の順であった。

＜表18＞職場で孤立している・居場所がないと感じることはあるか、もしくはあったか　（n=86）

ない	ほとんどない	時々ある	ある
30	35	18	3
34.9%	40.7%	20.9%	3.5%

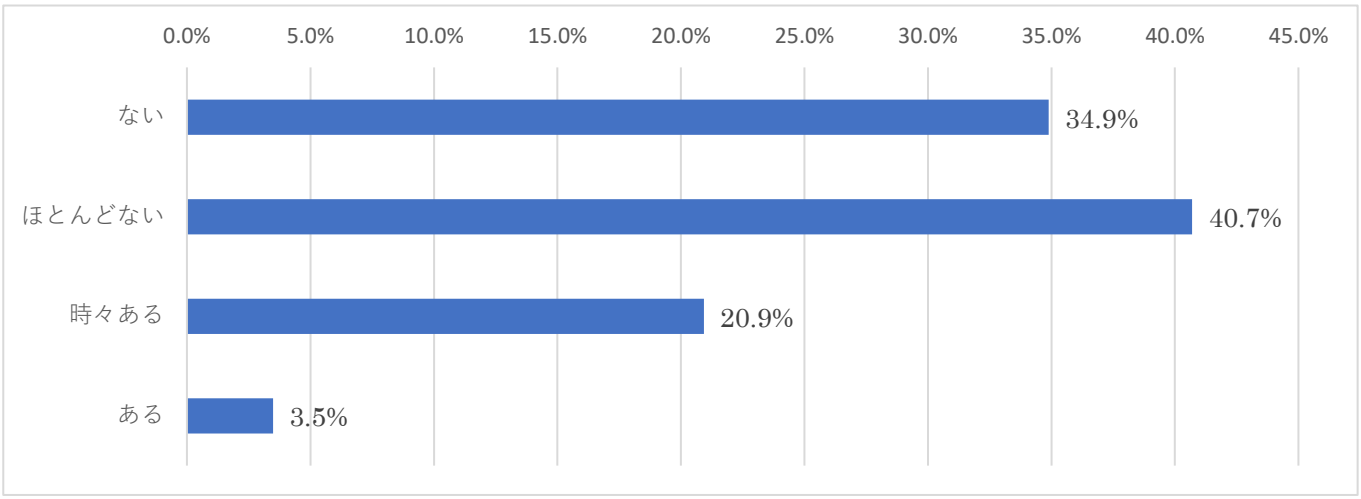


図14　職場で孤立している・居場所がないと感じることはあるか、もしくはあったか

20）どのような支援があれば働き続けやすいと思うか（複数回答）

どのような支援があれば働き続けやすいかについては、「相談窓口」が38.4%と最も多く、次いで「技術研修」27.9%、「特に必要ない」24.4%の順であった。

＜表19＞どのような支援があれば働き続けやすいと思うか（複数回答）　（n=86）

相談窓口	メンター制度	定期的なフォロー体制	技術研修	オンライン相談	特に必要ない	その他
33	11	17	24	17	21	3
38.4%	12.8%	19.8%	27.9%	19.8%	24.4%	3.5%

＜その他＞
・ハラスメント対策と実効性のある相談窓口の運営（1件）
・段階的・包括的なサポート体制（1件）
・特定の専門分野に応じた研修（1件）

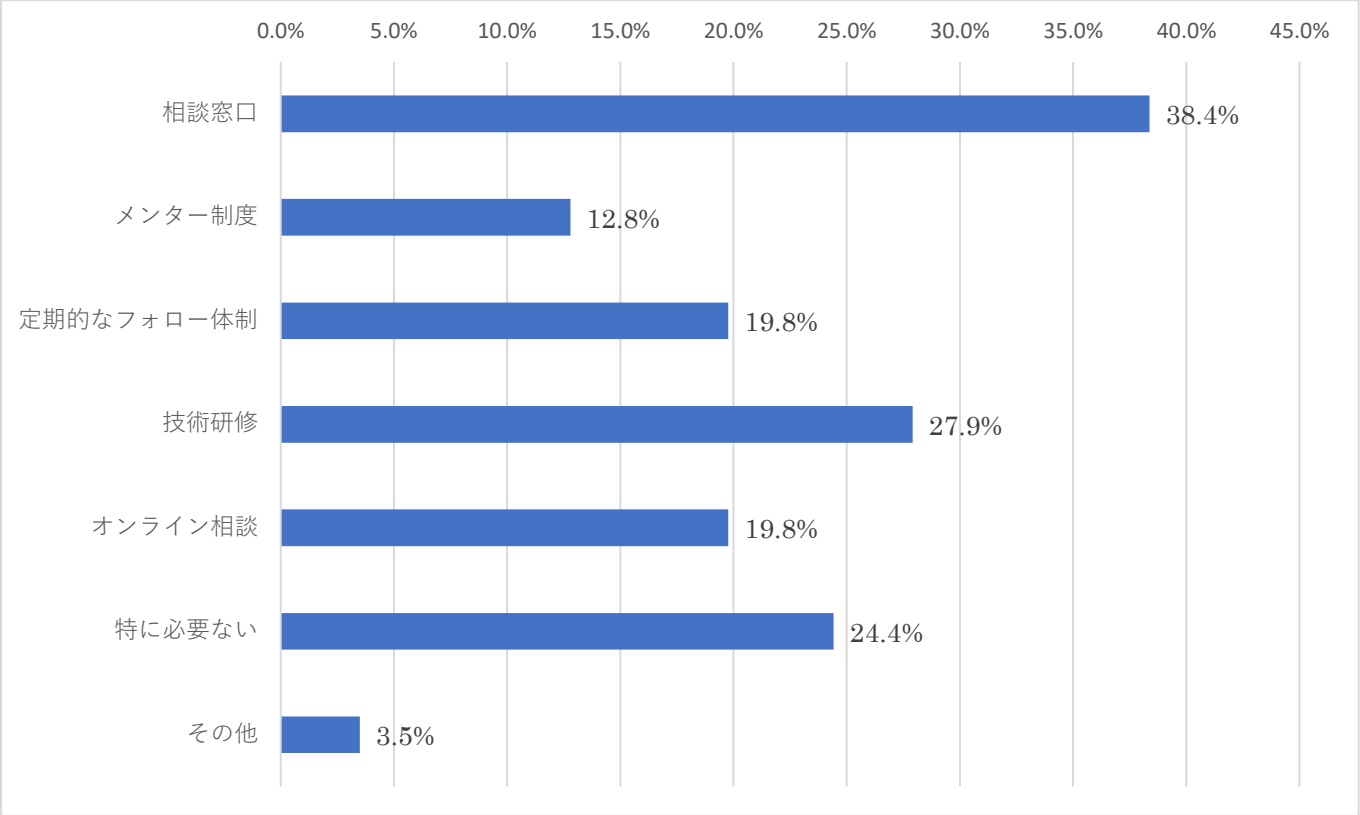


図15　どのような支援があれば働き続けやすいと思うか（複数回答）

21）ヘルシーワークプレイス相談窓口を知っているか

ヘルシーワークプレイス相談窓口を知っているかでは、「知っていた」10.5%、「知らなかった」89.5%だった。

＜表20＞ヘルシーワークプレイス相談窓口を知っているか　（n=86）

知っていた	知らなかった
9	77
10.5%	89.5%

22）ナースセンターへのご意見・ご要望

【ナースセンターへの主なご意見】
支援・相談対応への感謝・評価：親身で温かい対応や相談対応への謝意、求人情報の活用実績
求人情報の拡充要望：介護施設等の求人枠のさらなる充実
研修・学習環境の充実要望：心電図等の実践研修や、就業中も活用できるeラーニング・看護技術動画等の継続学習環境
積極的な情報提供・組織面でのサポート要望：民間の紹介会社と比較した積極的なフォローや情報発信、職場の組織体制・人間関係問題へのアプローチ
システム・アクセスの利便性改善：eナースセンターの操作性向上、研修会場へのアクセス改善